

さいたま市立浦和中学校 適性検査問題 サンプル

※イメージサンプルであり、実際の出題形式とは異なることがあります

太郎さんと花子さんは、さいたま市にある美術館に見学にやってきました。そこで出会ったアンナさんと盆栽について話をしています。

【太郎さんたちの会話①】

アンナさん : Hello. My name is Anna. I like Bonsai. I want to know about Bonsai.  
太郎さん : Hello. I'm Taro. I like Bonsai, too. Bonsai is traditional Art in Japan.  
アンナさん : Great! Bonsai is famous in the world.  
花子さん : 太郎さん、受付でパンフレットをもらってきました。外国の友達ですか。  
太郎さん : 花子さん、パンフレットを持ってきてくれてありがとう。こちらはアンナさん。先ほど会ったのですが、盆栽に興味があるみたいです。盆栽は日本の伝統的な芸術ですと紹介したら、世界中で有名ですよと答えてくれました。  
花子さん : それは素晴らしいですね。盆栽は、鉢と植物で作られる芸術で、鉢を使った小さな空間に自然を表現していることが外国人にも評価されていると、向こうで学芸員さんが説明していました。盆栽を展示しているこの美術館でも、ここ数年、外国人来館者数が増えているそうです。  
太郎さん : そうなのですね。  
花子さん : ところで、アンナさんはどこの国の人ですか。  
太郎さん : まだ聞いていませんでした。Where are you from?  
アンナさん : I'm from Australia. Look at this "International Visitors."  
Australia is No.2!!  
太郎さん : 花子さん、アンナさんはオーストラリア出身だそうです。オーストラリアは、この美術館のウェブページにある、令和元年度の国・地域別来館者数【 International Visitors 】で2位に入っているようです。  
花子さん : そのウェブページは見たことがあります。令和元年度は、様々な国から6, 720人も外国人が来館していたことが分かりますね。その中でも、アンナさんの国は上位で、盆栽に興味がある人が多いようです。アンナさんよかったら一緒に見学しませんか。

資料1：来館者総数の推移

年度	来館者総数
平成23年度	50,335人
平成24年度	49,399人
平成25年度	50,927人
平成26年度	60,561人
平成27年度	73,717人
平成28年度	75,627人
平成29年度	96,001人
平成30年度	72,160人
令和元年度	63,208人

(さいたま市大宮盆栽美術館「年報11号」をもとに作成)

資料2：外国人来館者数の推移

年度	外国人来館者数
平成23年度	1,225人
平成24年度	1,835人
平成25年度	2,342人
平成26年度	3,214人
平成27年度	4,165人
平成28年度	4,539人
平成29年度	6,225人
平成30年度	6,212人
令和元年度	6,720人

(さいたま市大宮盆栽美術館ウェブサイト「国際交流」をもとに作成)

資料3：令和元年度の国・地域別来館者数【International Visitors】

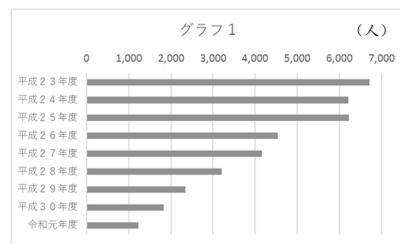
順位	国・地域	人数	順位	国・地域	人数
1	アメリカ合衆国	1,180人	5	イギリス	340人
2	オーストラリア	717人	7	イタリア	255人
3	台湾	706人	8	ドイツ	251人
4	中華人民共和国	620人	9	カナダ	183人
5	フランス	340人	10	タイ	171人

※日本人を除く、外国人来館者数の集計であり、合計86の国・地域、6,720人が来館  
(さいたま市大宮盆栽美術館ウェブサイト「国際交流」をもとに作成)

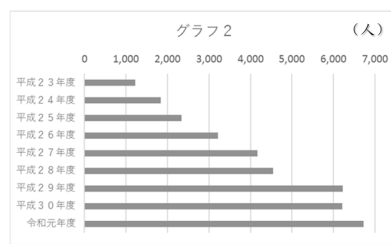
適性検査Ⅰ 出題サンプル

(1) 資料1をもとに、この美術館の来館者総数の推移を表したグラフとして正しいものを選び記号で答えなさい。

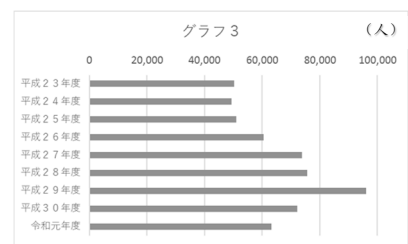
ア



イ



ウ



適性検査Ⅱ 出題サンプル

(1) 資料1、2より来館者総数に対する外国人来館者数の割合を計算すると、平成23年度および令和元年度の割合は何%になるか、小数第2位を四捨五入して、小数第1位まで答えなさい。

適性検査Ⅲ 出題サンプル

【太郎さんたちの会話②】

花子さん：太郎さんのクラスでは、総合的な学習の時間で「日本文化と外国人」をテーマに発表を行うことになっていましたね。盆栽について、アンナさんとの会話をもとに発表原稿を作ってみてはどうでしょうか。

太郎さん：それはよいですね。さっそく、発表原稿をつくってみます。まず、わたしが美術館で会ったアンナさんと話した内容ですが、盆栽は日本の伝統的な芸術であり、世界中で有名であるということをお伝えします。次に、資料1と資料2をもとに、この美術館への外国人来館者数が、平成27年度から令和元年度の5年間で何倍になったのかを述べます。あわせて、令和元年度の年間来館者数に対する外国人来館者数の割合についても紹介したいと思います。最後に、資料3から令和元年度の国・地域別来館者数【International Visitors】の一覧において、外国人来館者数の合計6,720人に対して、10%以上を占める国・地域を全て紹介するとともに、86の国・地域からの来館があることから、盆栽が様々な国や地域の人に注目される日本文化であるということを発表したいと思います。

花子さん：がんばってください。

問 あなたが太郎さんなら、どのような発表原稿を作成しますか。次の条件に従って書きなさい。

条件1：解答は横書きで1マス目から書くこと。

条件2：文章の分量は300字以内とすること。

条件3：数字や小数点、記号についても1字と数えること。

4 2 . 5 % (例)